

ひとわざ(一技)名: 信州大学は高度な研究開発で社会に貢献します

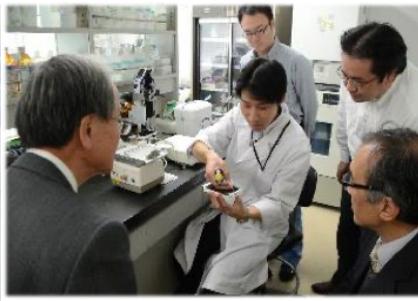
1. 概要(200字目安)

信州大学では、地域の産業界、行政、金融機関、教育機関との連携を推進し、**高度な研究開発を通じて社会に貢献すること**を目指しています。

各機関と共同研究・情報共有・人材交流などを通じて連携しながら、県内各地に広がるキャンパスの特色を生かし、大学の研究の成果である**知の財産を活用して地域に貢献していくこと**を進めています。

写真・図(要点説明)

最近の産学官連携事業の主な事例



地域防災減災センター
自然災害が頻発する信州の地で、信州大学は地域の防災減災をリードする専門家が、様々な災害の調査研究、防災減災教育を実施しております。

信州メディカルシーズ育成拠点 共同利用機器群
地域企業のメディカル分野における産学官共同研究を加速するため、機器の共用をはじめとした積極的な産学官連携を実施しております。

連携コーディネータ委嘱制度
研修を受けた金融機関、自治体の方々が地域や企業ニーズと大学シーズのマッチングを加速させていきます。

2. 企業概況

フリガナ	シンシュウダイガク		フリガナ	ハマダ クニヒロ	
会社名	信州大学		代表者名	濱田 州博	
			フリガナ	ガクジュツケンキュウ・サンガクカンレイケイスイシンキコウ	
事業内容	研究開発・地域貢献		窓口担当	学術研究・産学官連携推進機構	
主要製品	—		URL	https://www.shinshu-u.ac.jp/	
フリガナ	ナガノケンマツモトシアサヒ				
住所	〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1				
電話/FAX	0263-37-3048 / 0263-37-3049		E-mail	ken-sui@shinshu-u.ac.jp	
資本金(百万円)	—	設立年月	—	売上(百万円)	—
				従業員数	—

特記事項(①特許取得・各種認証等取得状況②提供できる価値及び応用分野③医療分野参入(取引)実績 他

信州大学では地域のメディカル産業の飛躍的な発展を目指し、技術シーズをメディカル領域へ新展開する際に必須である「有効性と安全性」の実証に役立てられるよう、約60種類の研究開発・評価分析機器を整備しております。機器の共用をはじめ、積極的な支援を行っておりますのでご利用をお待ちしております。機器全体の公開利用説明会や、個別の機器技術講習会、分析懇話会等を開催し、企業の皆さんの積極的な利用につながる取り組みも実施しています。

信州大学地域防災減災センターでは、地域の防災減災をリードする専門家が、様々な災害の調査研究、防災減災教育を実施してきました。センターには4部門「防災減災教育部門」「地域連携部門」「防災減災研究部門」「医療支援部門」が置かれ、それぞれ高い専門性と地域への貢献への志をもちながら、活動しています。